

第6回奈良県紀の川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会 情報提供資料

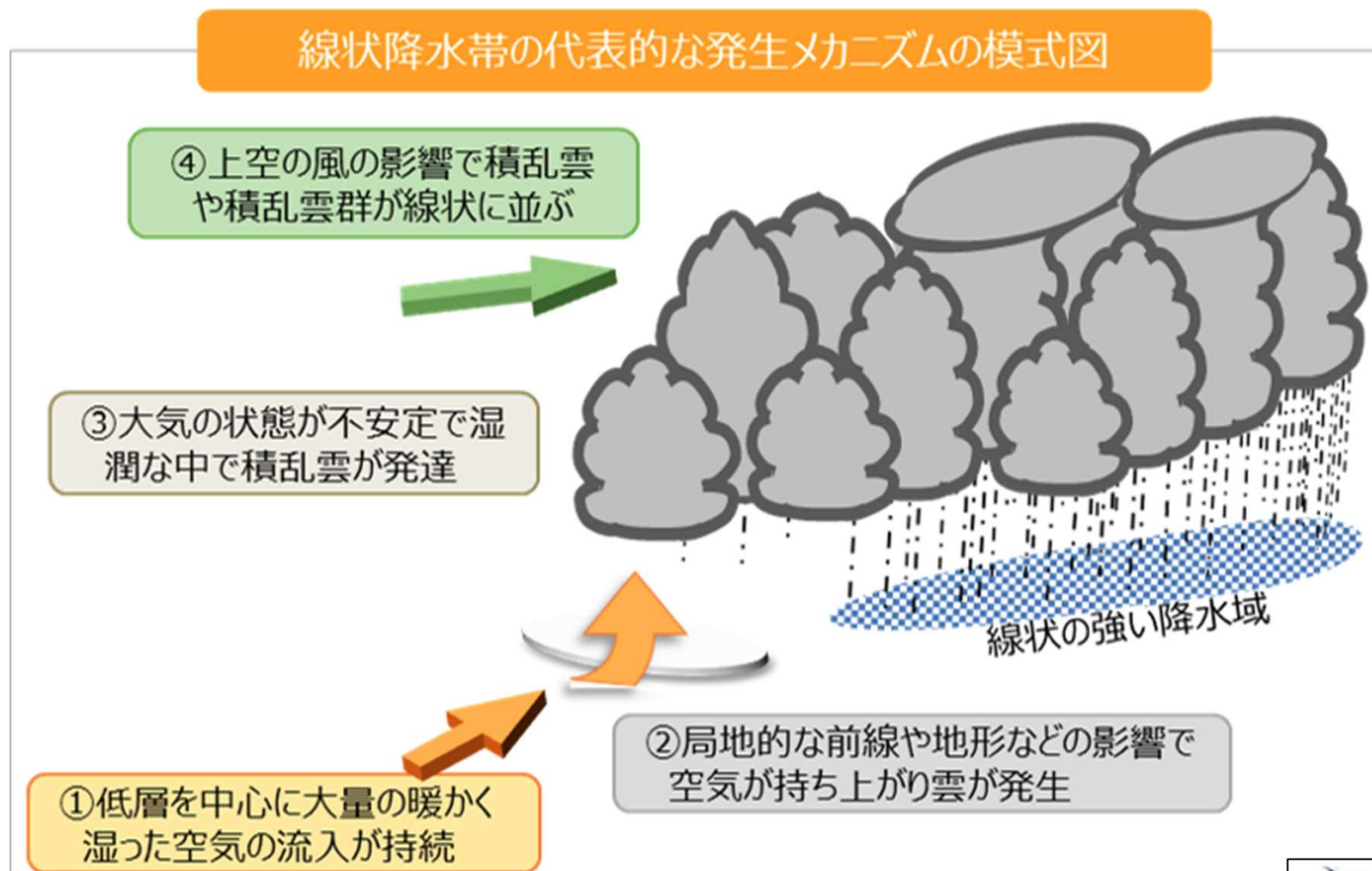
気象台からの話題提供

防災気象情報の改善

1. 線状降水帯に関する情報

線状降水帯とは

- 線状降水帯は、次々と発生した積乱雲により、線状の降水域が数時間にわたってほぼ同じ場所に停滞することで、大雨をもたらすもの。
- 線状降水帯が発生すると、大雨による災害の危険性が高くなる。



※ 発生メカニズムに未解明な点も多く、今後も継続的な研究が必要不可欠

顕著な大雨に関する気象情報

- 線状降水帯は予測が難しい現象。
- そのため、令和3年6月から、まずは線状降水帯が発生したことをいち早くお知らせする、「顕著な大雨に関する気象情報」の提供を開始。

顕著な大雨に関する気象情報の例

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報

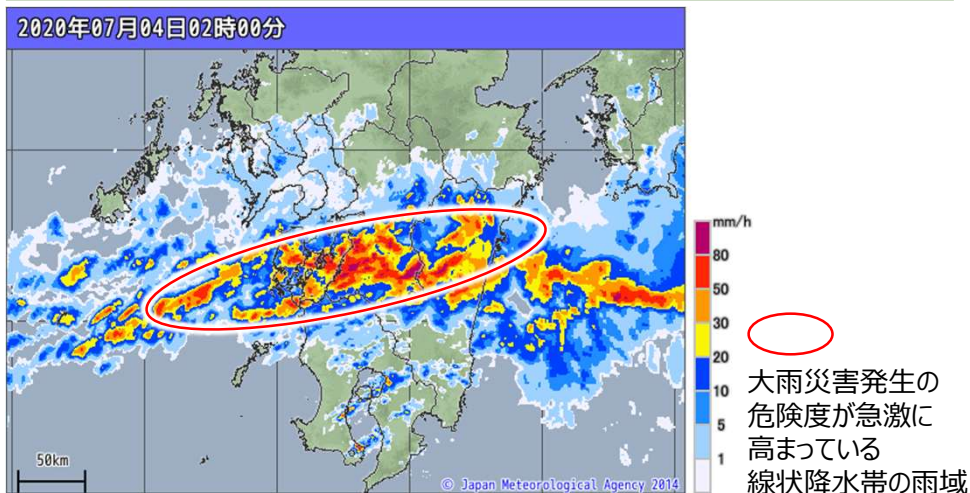
〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

※ 線状降水帯がかかる大河川の下流部では今後危険度が高まる可能性があることにも留意する必要がある旨、ホームページ等に解説を記述する。

- 顕著な大雨に関する気象情報 -

大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説

顕著な大雨に関する気象情報を補足する図情報の例



※ 「雨雲の動き」(高解像度降水ナウキャスト)の例。

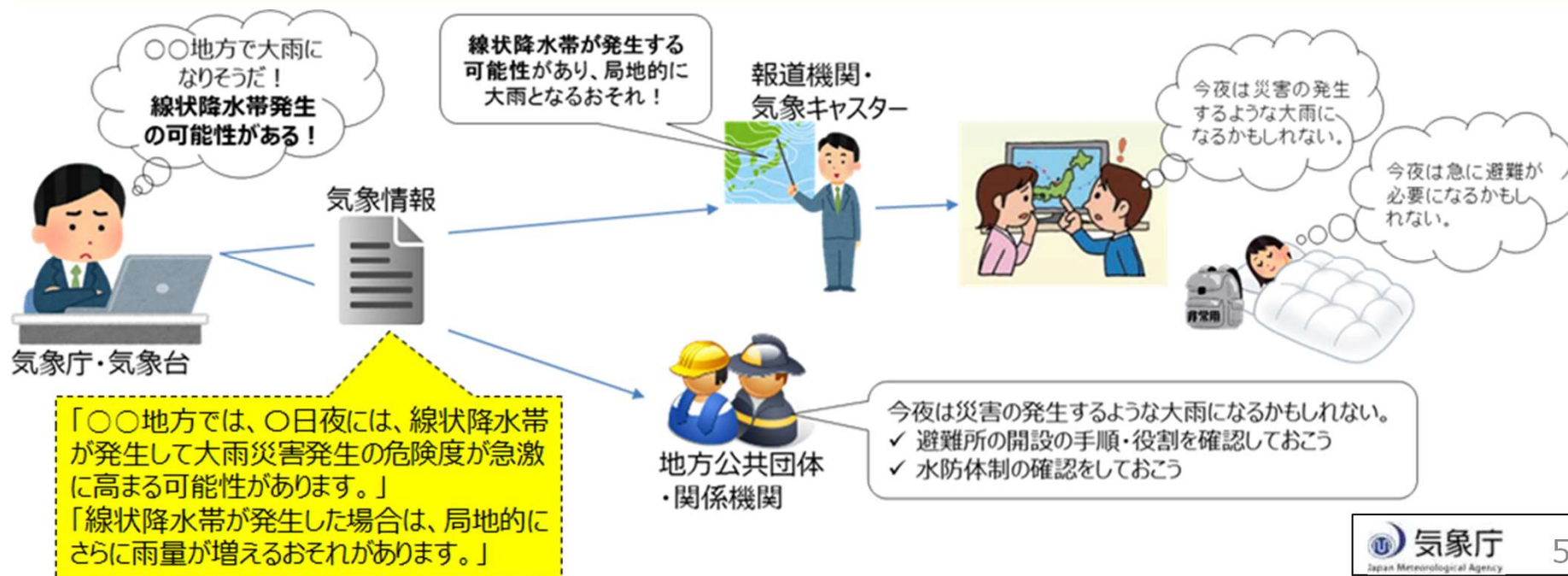
- 顕著な大雨に関する気象情報の発表基準 -

- ① 解析雨量(5kmメッシュ)において前3時間積算降水量が100mm以上の分布域の面積が500km²以上
- ② ①の形状が線状(長軸・短軸比2.5以上)
- ③ ①の領域内の前3時間積算降水量最大値が150mm以上
- ④ ①の領域内の土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)において土砂災害警戒情報の基準を実況で超過(かつ大雨特別警報の土壌雨量指数基準値への到達割合8割以上)又は洪水キキクル(洪水警報の危険度分布)において警報基準を大きく超過した基準を実況で超過

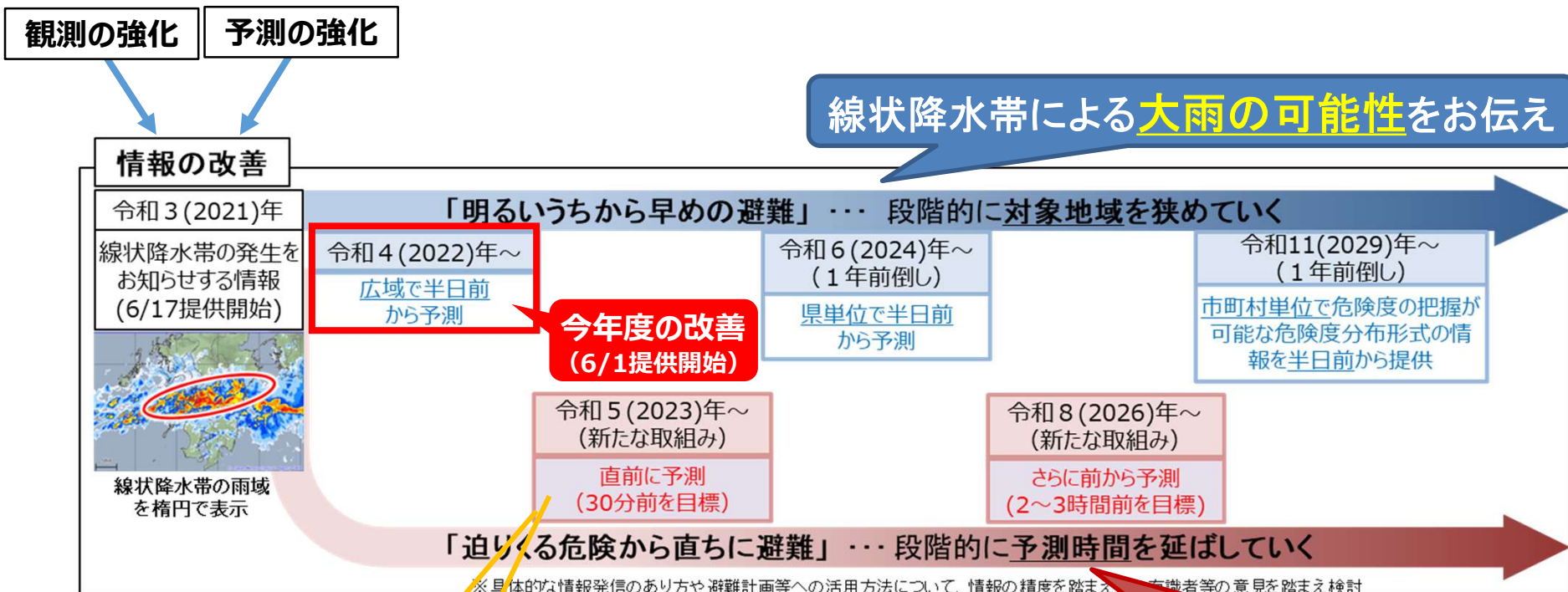
半日程度前からの呼びかけ

➤ 令和4年6月1日から、「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性が高い場合、「気象情報」にて半日程度前から**地方予報区単位**等で呼びかけを開始。

- 線状降水帯が発生すると、大雨災害発生の危険度が急激に高まることがあるため、心構えを一段高めていただくことを目的としています。
- 市町村の防災担当の方々には、避難所開設の手順や水防体制の確認等災害に備えていただくことが考えられます。住民の方々には、大雨災害に対する危機感を早めにもってハザードマップや避難所・避難経路の確認等を行っていただくことが考えられます。
- この呼びかけのみで避難を促すのではなく他の大雨に関する情報とあわせてご活用ください。



線状降水帯の予測精度向上等にもつれた取組の強化・加速化



線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

線状降水帯の雨域を表示

令和5年度は、線状降水帯の発生をもって「顕著な大雨に関する気象情報」を公表しているところ、雨量予測も用いて線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

令和5年6月2日13時00分に解析した線状降水帯

奈良県気象情報

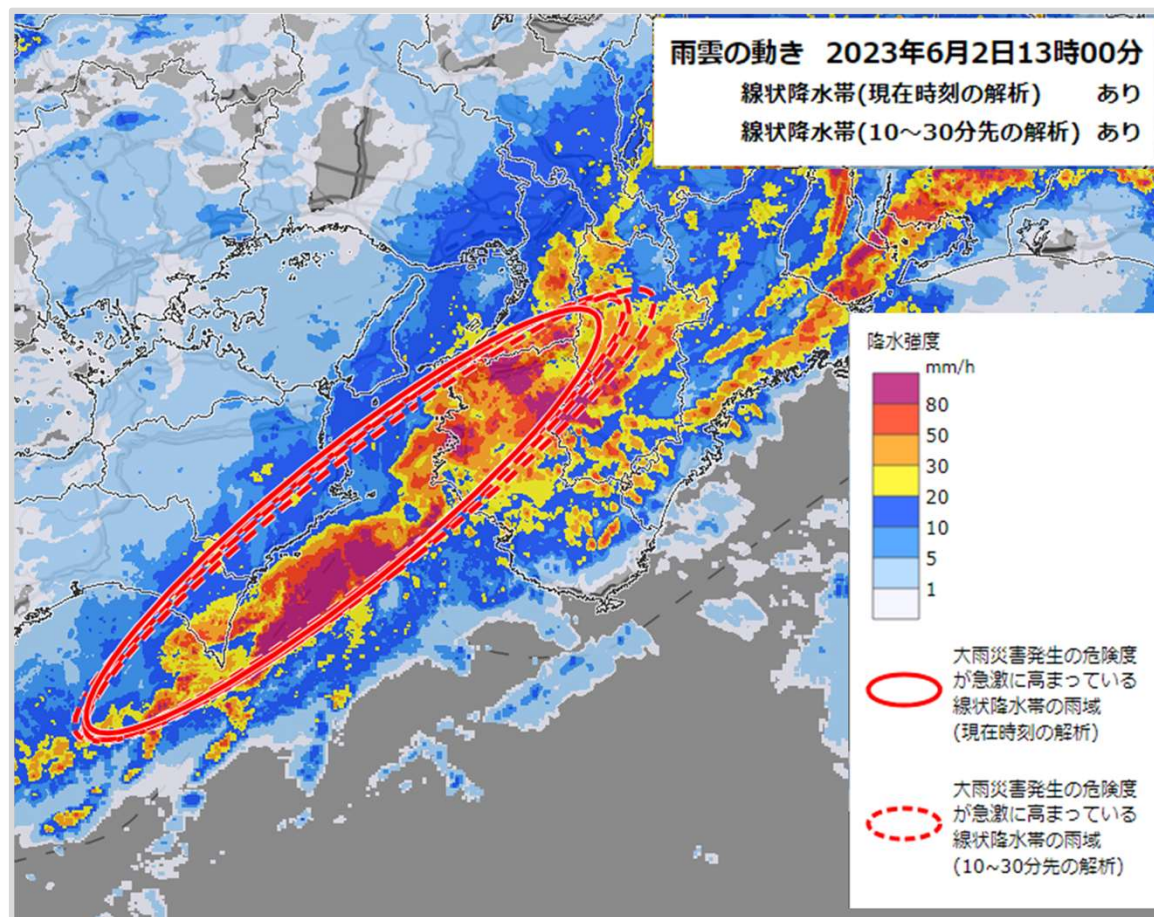
令和5年6月2日6時5分の奈良県気象情報で線状降水帯の発生の可能性について
半日前からの呼びかけを実施。

さらに、同日13時10分に**予測技術を用いて**顕著な大雨に関する気象情報を発表。

雨雲の動き

13時00分に30分先の
予測で解析し、
13時10分に情報発表。

実際には13時50分に
実況で線状降水帯の
発表基準に到達した。



2. 気象庁ホームページ コンテンツの改善

- ①洪水に関する危険度情報の一体的発信
- ②早期注意情報の地図表示

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
 (水害リスクライン)

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
 (洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える

国管理河川の詳細な予測情報は水害リスクラインで提供。



自治体・住民が
 それぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ (気象庁HP)
 でワンストップで確認可能に

早期注意情報の地図表示コンテンツの提供開始

地図表示の例

・防災情報のコンテンツに「早期注意情報」の項目を追加しアクセス性を向上・地図形式とし、視認性を向上

早期注意情報 (警報級の可能性)

2023年01月21日16時発表
全期間 (~01/26) の予報

防災情報のコンテンツに追加

全て / 個別の要素を表示可能

全て / 個別の要素を表示可能

地図上をクリックすると表形式のページへ画面遷移

予報対象日・時間帯に応じ、早期注意情報の発表状況を地図上に表示する

石川県加賀	21日					23日	24日	25日	26日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大雨	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	-	-	-	-
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	-	-	-	-
	24時間最大	-	-	-	50以下	-	-	-	-
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]
大雪	6時間最大	1	0	0	0	0	-	-	-
	24時間最大	-	-	-	0	-	-	-	-
	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雷)	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下	-	-
	海上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下	-	-	
波浪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	[高]	[高]	-
	波高	3	3	2	2	1.5	-	-	-
高潮	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県能登	21日					23日	24日	25日	26日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大雨	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	-	-	-	-
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	-	-	-	-
	24時間最大	-	-	-	-	-	-	-	-

[高]
警報を発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。

[中]
[高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。

ご清聴、ありがとうございました。

引き続き、防災気象情報の活用を
お願いいたします。